

平成30年度
事務事業別予算概要書

(都市部関係)

平成30年度事務事業シート(計画)目次

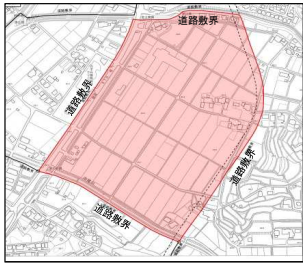
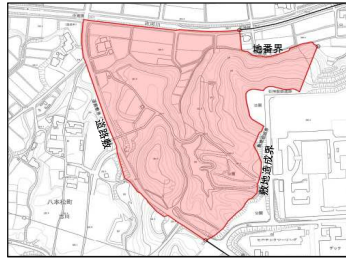
大綱	目標	施策	事務事業番号	事務事業名	所属名	掲載ページ
第3節 環境と調和した生活しやすいまち -快適づくり-						
①魅力ある住環境の整ったまち						
3-1 住みよい都市空間の形成						
		301	4	都市計画推進事業	都市計画課 1
		301	5	寺家地区地区計画整備事業	区画整理課 2
		301	7	寺家地区土地区画整理事業関連公共事業	区画整理課 3
		301	12	西条第二地区地区計画整備事業	都市整備課 4
3-2 緑あふれる都市環境の整備						
		302	4	公園管理事業	都市整備課 5
		302	5	公園整備事業	都市整備課 6
②だれもが移動しやすいまち						
3-6 利便性の高い道路網の形成						
		306	4	街路整備事業	都市整備課 7
3-7 すべての人にとって移動しやすい公共交通網の充実						
		307	4	交通結節点改善事業	都市整備課 8
④東広島らしさを継承し、創造できるまち						
3-13 東広島らしい景観の形成						
		313	1	景観形成事業	都市計画課 9
第4節 交流が盛んなにぎわいのあるまち -活力づくり-						
③にぎわいのある拠点のあるまち						
4-10 にぎわいある都市拠点・地域拠点の形成						
		410	4	酒蔵地区整備事業	都市整備課 10

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号 301 - 4	新規・継続	継続
事務事業名	都市計画推進事業	一般会計	8 款 5 項 1 目 混在
所 属	都市部 都市計画課 都市計画係	総合計画施策体系	3 - 1

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	健康で文化的な都市生活、活力のある地域づくりのため、土地の合理的な利用や高齢者にやさしいまちづくりの方策等を調査・検討する。						
対象 (誰・何を対象に)	市民						
事業の概要及びH30活動計画	<p>1 都市計画区域区分の見直し(5,000千円) 平成29年10月の区域区分の見直しにおいて、特定保留区域(開発熟度が高まった時点で市街化区域に編入する区域)として位置づけている2地区の市街化編入を予定しており、国、県等、関係機関との協議に必要な資料、図面等を作成し、協議・調整を進め、無秩序な市街化を防止し、計画的な市街化を図る。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>助実第2地区</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>吉川工業団地北地区</p> </div> </div> <p>【新】2 土地利用方針の検討(5,000千円) 次回の区域区分の総合見直しに向けて、土地利用の現況調査や課題の抽出を行い、土地利用方針などの検討を行う。</p> <p>3 都市計画推進に係る事務費(386千円) 特定保留解除、市街化調整区域の地区計画等の都市計画決定に係る関係機関協議を行うなど、まちづくりを推進する。</p>						
活動・結果指標		単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)		
	都市計画決定市民対象説明会	回	-	-	3		
成果目標 (指標設定理由、計算式、数値上では現れにくい成果)	地域住民と合意形成を図りながら、良好な市街地を誘導し、将来を見据えたまちづくりのための取組みを進める。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	都市計画決定区域面積	ha	-	-	45	達成率	71

3 コスト情報

		28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	23,523 千円	25,284 千円	10,386 千円	千円
	財源内訳				千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	14 千円	10 千円	千円
	一般財源	23,523 千円	25,270 千円	10,376 千円	0 千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	301 - 5	新規・継続	継続
事務事業名	寺家地区地区計画整備事業	一般会計	8 款	5 項	5 目
所 属	都市部 区画整理課 事業第2係			総合計画施策体系	3 - 1

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	寺家駅を中心に、将来の都市構造にふさわしい良好な市街地を形成するため、寺家地区地区計画区域内の道路整備等を行う。								
対象 (誰・何を対象に)	寺家駅周辺の居住者及び駅を利用する通勤通学者								
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 寺家地区地区計画整備事業の概要 寺家地区都市再生整備計画に基づき、区域内の生活道路等の整備を行い生活拠点の形成を図るとともに、幹線道路である寺家北線の歩道整備を進め、誰もが移動しやすい良好な交通環境の形成を図る。また、調整池や排水路を整備し、災害に強い安全なまちを形成する。</p> <p>(1) 市道寺家北線 L=630m W=9m(完成) (2) 市道寺家南6号線 L=130m W=6m(完成) (3) 防災調整池整備 Q=11,913m³(完成) (4) 地区計画道路24路線 L=3,599m W=6m</p> <p>2 寺家地区地区計画整備事業のH30活動計画(91,445千円) (1) 地区計画道路の測量設計 地区計画道路用地測量等業務 (2) 地区計画道路の改良工事 地区計画道路2号線、4号線</p>								
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)				
	地区計画道路整備延長	m	631	433	336				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	新たな生活拠点となる寺家地区地区計画区域内の都市的なインフラ整備となる地区計画道路整備率を成果目標とする。								
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	31年度 達成率	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	地区計画道路整備率	%	71	83	98				

3 コスト情報

		28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	405,425 千円	297,467 千円	91,445 千円	千円
	財源内訳	千円	千円	千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	160,300 千円	126,200 千円	18,000 千円	千円
	その他	245,125 千円	76,580 千円	56,000 千円	千円
	一般財源	千円	1,167 千円	17,445 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	301 - 7	新規・継続	継続
事務事業名	寺家地区土地区画整理事業関連公共事業	一般会計	8 款 5 項 3 目	混在
所 属	都市部 区画整理課 事業第2係			総合計画施策体系 3 - 1

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	寺家駅を中心に、寺家地区土地区画整理事業の関連公共事業として道路、河川等の整備を行い、将来の都市構造にふさわしい良好な市街地の形成を図る。						
対象 (誰・何を対象に)	寺家駅周辺の居住者及び駅を利用する通勤通学者						
事業の概要及びH30活動計画	<p>1 寺家地区土地区画整理事業関連公共事業の概要 平成21年度より寺家地区都市再生整備計画に基づき寺家駅へのアクセス道路である寺家1号線、国道486号、市道塚の峠板橋線の道路改良による良好な交通環境の形成を行うとともに、駅自由通路や駅前広場の整備を進めてきた。 現在は2期都市再生整備計画に基づき、事業を実施している。</p> <p>(1) 寺家1号線 L=70m W=22m (1期2期施行:完成) (2) 友松川改修 L=636m (1期2期施行:完成) (3) 公園整備 4箇所 (1期2期施行) (4) 自由通路の整備 (2期施行:完成) (5) 駅前広場の整備 (2期施行:完成)</p> <p>2 寺家地区土地区画整理事業関連公共事業のH30活動計画(66,000千円) (1) 公園整備工事 2箇所</p>						
	 <p style="text-align: center;">寺家地区土地区画整理事業関連公共事業 平面図</p>						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)		
	公園整備箇所数	箇所	-	3	2		
成果目標 (指標設定理由、計算式、数値上では現れにくい成果)	生活しやすく子育てに優しい住環境を形成するため、憩いの場や避難所として公園を整備し、これを成果目標とする。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度(実績値)	29年度(目標値)	30年度(実績値)	31年度(目標値)	一年度(目標値)
	公園整備率	%	-	100	100	達成率	-

3 コスト情報

		28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	1,133,972 千円	513,113 千円	66,000 千円	千円
	財源内訳	485,260 千円	202,756 千円	千円	千円
	国県支出金	433,200 千円	273,700 千円	42,300 千円	千円
	地方債	215,512 千円	36,092 千円	千円	千円
	その他	千円	565 千円	23,700 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	301 - 12	新規・継続	継続
事務事業名	西条第二地区地区計画整備事業	一般会計	8 款	5 項	5 目
所 属	都市部 都市整備課 市街地整備係	総合計画施策体系			3 - 1

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	地区計画制度を用いたまちづくりを進めるため、地区計画道路の整備を行い、良好な居住環境を形成する。						
対象 (誰・何を対象に)	市民						
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 西条第二地区まちづくりの概要 幅員6mの地区計画道路の整備を行い、良好な交通環境の形成を図る。</p> <p>2 平成30年度活動計画(52,239千円) (1) 測量設計 (2) 物件移転補償</p>						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)		
	地区計画道路整備延長	m	-	-	150		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	西条第二地区地区計画区域内の都市的なインフラ整備を進め、安全で安心なまちづくりを進めることから、地区内人口を成果指標とする。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	西条第二地区内人口	人	7,737	7,900	8,000	達成率	-

3 コスト情報

		28年度 (決算)	29年度 (予算)	30年度 (予算)	31年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	千円	千円	52,239 千円	千円
	財源内訳	千円	千円	千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	千円	千円	52,239 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	302 - 4	新規・継続	継続
事務事業名	公園管理事業	一般会計	8 款	5 項	4 目
所 属	都市部 都市整備課 公園係	総合計画施策体系	3 - 2		

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	公園の適切な管理を行うことにより、公園利用者の安全と利便性の向上を図る。						
対 象 (誰・何を対象に)	市民、公園利用者						
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 公園の概要(平成29年3月末) 都市公園:335公園、地域公園:4公園 【内訳】 街区公園:317公園 近隣公園:8公園 総合公園:3公園 運動公園:1公園 緑地公園:6公園 地域公園:4公園 自然公園:8公園 農村公園:4公園、親水公園:1公園 児童遊園:1公園 合計:353公園</p> <p>2 公園管理事業(693,446千円)の概要</p> <p>(1) 公園管理業務 光熱水費、修繕料、砂場細菌検査、し尿汲取り、浄化槽検査等</p> <p>(2) 樹木管理、清掃、施設管理等 公園遊具の定期点検、公園施設の維持管理業務 樹木管理・清掃・ごみ処理等業務、浄化槽維持管理 公園施設利用管理業務</p> <p>(3) 公園里親制度の促進 消耗品、原材料、備品、損害保険料等</p> <p>(4) 公園の運営管理 東広島運動公園(指定管理者:イズミテクノ・RCC文化センター・シノコススポーツ共同企業体) 憩いの森公園(指定管理者:賀茂地方森林組合) 龍王島自然体験村(指定管理者:公益社団法人東広島市シルバー人材センター)</p> <p>(5) その他 御建公園・憩いの森公園等の土地賃借料、AED賃借料、備品購入費、 全国都市緑化ひろしまフェアに係る負担金等</p> <p>【新】(6) 公園施設の長寿命化 東広島運動公園陸上競技場の改修、公園施設の更新等</p> <p>【新】(7) 西条中央公園の整備</p> <p style="text-align: center;">平成30年度から都市公園管理事業を児童遊園管理事業、農村公園管理事業及び自然公園管理運営事業と統合し、公園管理事業として一体的に取り組む。</p>						
活動・結果 指 標		単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)		
	東広島運動公園の利用者数	人	483,422	465,000	485,000		
	憩いの森公園の利用者数	人	100,430	100,000	103,000		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	公園の維持管理・運営全般の成果指標を数値化することが困難であることから、公園の維持管理における市民協働を促進するための公園里親制度の登録公園数を成果指標とする。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	里親公園数	公園	72	76	81		

3 コスト情報

		28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	450,325 千円	501,637 千円	693,446 千円	千円
	財源内訳	17,000 千円	36,000 千円	54,037 千円	千円
	国県支出金	15,300 千円	32,400 千円	45,400 千円	千円
	地方債	51,594 千円	52,380 千円	58,894 千円	千円
	その他	366,431 千円	380,857 千円	535,115 千円	千円
	一般財源				千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報		事務事業番号	302 - 5	新規・継続	継続
事務事業名	公園整備事業	一般会計	8 款	5 項	4 目
所 属	都市部 都市整備課 公園係	総合計画施策体系	3 - 2		

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	市民のレクリエーションや憩いの場を確保するとともに、自然環境を保全しながら地区の特性に合った緑地空間の充実を図る。						
対象 (誰・何を対象に)	市民、公園利用者						
事業の概要及びH30活動計画	<p>1 身近な公園の整備(3,704千円) 人口が集中する地域における公園の設置や緑地の不足を少しでも解消するため、市が無償で借り受けた土地に借地公園(街区公園)の整備を行う。(1ヶ所当たり0.05~0.25ha) 平成30年度は、(仮称)中島公園[高屋町]の測量設計を行う。</p> <p style="text-align: center;">整備済の借地公園</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>寺家五島公園(西条)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ユーカリ公園(黒瀬)</p> </div> </div> <p>2 東広島運動公園の整備(293,000千円) 本公園は、広島中央圏域におけるスポーツレクリエーション振興の中心拠点として、また、緑豊かな自然の中で、子どもから高齢者まで楽しめるコミュニティの場にふさわしい施設として整備を行う。 (現在の整備施設)公園面積:24.9ha 体育館、陸上競技場、野球場、屋内外テニスコート、多目的グラウンド、スケートボード場、子ども広場、芝生広場、駐車場等 (拡張整備する施設)公園面積:30.9ha(拡張面積:6ha) 多目的グラウンド、駐車場、グラウンドゴルフ場、フットサルコート、野球練習場等</p> <p>不足している駐車場や利用頻度の高い多目的グラウンド等の整備を行うため、平成25年度に都市計画決定の変更及び事業認可の変更を行い、拡張事業に着手した。 平成30年度は、用地取得及び多目的グラウンド等の整備工事を行う。</p>						
活動・結果指標		単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)		
	(仮称)中島公園整備進捗率	%	-	-	23.1		
	東広島運動公園整備進捗率	%	65.0	66.0	67.2		
成果目標 (指標設定理由、計算式、数値上では現れにくい成果)	総合計画基本計画に基づき緑豊かな都市環境づくりを推進していることから、市民一人当たり公園整備面積を成果指標とする。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	市民一人当たり公園整備面積	㎡/人	6.22	6.54	6.61		

3 コスト情報

		28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	271,048 千円	310,597 千円	296,704 千円	千円
	財源内訳	110,250 千円	125,000 千円	111,000 千円	千円
	国県支出金	132,500 千円	147,600 千円	154,800 千円	千円
	地方債	3,500 千円	千円	千円	千円
	その他	24,798 千円	37,997 千円	30,904 千円	千円
一般財源					

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	306 - 4	新規・継続	継続
事務事業名	街路整備事業	一般会計	8 款 5 項 2 目	ハード
所 属	都市部 都市整備課 街路係	総合計画施策体系		3 - 6

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	都市の骨格となる道路ネットワークの形成に向けて、都市計画道路の整備促進を図る。						
対象 (誰・何を対象に)	都市計画道路(西条中央巡回線、吉行泉線、丸山檜原線、寺家中央線)						
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 西条中央巡回線の整備(317,159千円) 本路線は、県道吉川西条線((都)上寺家下見線)、ブルーバール、国道375号などの主要な幹線道路とのネットワークを形成し、中心市街地の交通混雑を緩和する環状線としての役割を担う重要な路線である。 寺家工区 (全体L=590m W=17.0m) 橋梁下部工工事(公共下水道含む)、用地取得、物件移転補償</p> <p>2 吉行泉線の整備(109,667千円) 本路線は、県道飯田吉行線((都)吉行飯田線)と西条中央巡回線を結び、JR山陽本線で分断された南北の交通ネットワークを形成するとともに、史跡安芸国分寺や酒蔵地区を回遊する中心市街地における重要な路線である。 2工区 (山陽本線南側、全体L=460m W=14.0m) 道路改良工事、用地取得、物件移転補償、文化財調査</p> <p>3 丸山檜原線の整備(178,347千円) 本路線は、国道375号と乃美尾兼広線を結び、市街地が進展する黒瀬町中心部の安全な交通環境を形成するための骨格となる重要な路線である。 丸山檜原線 (全体L=800m W=16.0m) 道路改良工事(公共下水道含む)、用地取得、物件移転補償</p> <p>4 寺家中央線の整備(2,410千円) 本路線は、西条中央巡回線と連結し、西条中心市街地の交通混雑を緩和し、寺家駅周辺地区への交通アクセス機能の強化を図るとともに、西条第二地区まちづくりの骨格となる重要な路線である。 寺家中央線 (全体L=1,440m W=17.0m) 土地鑑定</p>						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)		
	丸山檜原線供用延長	km	-	0.25	0.26		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	街路整備事業は、路線の完成・供用により効果を得られることから、工事を施工する西条中央巡回線(寺家工区)及び吉行泉線(2工区)については、事業進捗率を指標とする。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	33年度 (目標値)
	西条中央巡回線(寺家工区) 事業進捗率	%	30.8	62.8	81.1		100.0
	吉行泉線(2工区)事業進捗率	%	17.0	66.7	75.2		100.0

3 コスト情報

		28年度 (決算)	29年度 (予算)	30年度 (予算)	31年度 (予算)	
事業費	事業費合計 (A)	620,678 千円	1,286,728 千円	607,583 千円	千円	
	財源内訳	国県支出金	281,348 千円	599,225 千円	243,705 千円	千円
	地方債	206,900 千円	441,100 千円	179,300 千円	千円	
	その他	千円	37,000 千円	105,000 千円	千円	
	一般財源	132,430 千円	209,403 千円	79,578 千円	千円	

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	307 - 4	新規・継続	継続
事務事業名	交通結節点改善事業	一般会計		8 款 5 項 2 目	ハード
所 属	都市部 都市整備課 街路係			総合計画施策体系	3 - 7

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	JR山陽本線西高屋駅の交通結節点機能強化及びバリアフリー化を図る。							
対象 (誰・何を対象に)	西高屋駅南北自由通路、南北駅前広場、南口アクセス道路(中島30号線)							
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 西高屋駅南口の整備(93,090千円) 西高屋駅南口へのアクセス道路となる中島30号線及び南口駅前広場の整備により、駅へのアクセス性向上及びバリアフリー化を図る。 中島30号線(L=340m、W=9.0m) 道路改良工事、橋梁工事委託、用地取得、物件移転補償 南口駅前広場 測量設計等業務</p> <p>2 西高屋駅の整備(117,000千円) 西高屋駅南北自由通路及び北口駅前広場の整備により、北口駅前広場の機能強化、駅へのアクセス性向上及びバリアフリー化を図る。 西高屋駅南北自由通路 基本設計等業務 北口駅前広場 測量設計等業務</p>							
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)			
	中島30号線進捗率	%	9.0	45.2	62.7			
	西高屋駅南北線(自由通路)進捗率	%	0.2	2.1	5.5			
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	交通結節点改善事業は、事業が完了しないと具体的な成果が現れないことから、西高屋駅関連整備事業進捗率を指標とする。							
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (実績値)	達成率	31年度 (目標値)	34年度 (目標値)
	西高屋駅関連整備事業進捗率	%	1.4	7.9	13.2			100.0

3 コスト情報




		28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	18,620 千円	274,954 千円	210,090 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	13,700 千円	151,500 千円	87,900 千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	4,920 千円	123,454 千円	122,190 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	313 - 1	新規・継続	継続
事務事業名	景観形成事業	一般会計	8 款	5 項	1 目
所 属	都市部 都市計画課 都市計画係			総合計画施策体系	3 - 13

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	酒蔵地区・白市地区の歴史的なまちなみの保存による景観形成を促進し、各地区の賑わい創出を図る。						
対 象 (誰・何を対象に)	市民及び来訪者						
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 酒蔵地区のまちづくり(3,414千円) 酒蔵地区における、登録文化財や歴史的建築物について景観形成補助事業を推進し歴史的まちなみ保存による、地域の賑わい創出を図る。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  登録文化財 </div> <div style="text-align: center;">  歴史的建築物 </div> </div> <p>2 白市地区のまちづくり(825千円) 地域の活力推進を図ることを目的とし、地域内外の交流拠点である白市交流会館の管理運営を指定管理者によるものとする。合わせて、地域の景観形成を推進する団体活動への補助を行う。</p> <div style="text-align: center;">  白市のまちなみ </div>						
活動・結果 指 標		単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)		
	景観形成補助事業件数	件	1	2	2		
	白市地区ボランティアガイド活動日数	日	5	6	6		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	地域住民と合意形成を図りながら、地区内の景観形成を促進し、賑わい創出を見据えたまちづくりのための取組みを進める。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	西条本通線道路美装化進捗率	%	-	-	3.7		-
	白市交流会館利用人数 (地域外)	人	109	130	130		-

3 コスト情報

		28年度 (決算)	29年度 (予算)	30年度 (予算)	31年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	31,771 千円	25,014 千円	4,239 千円	千円
	財源内訳	11,814 千円	千円	千円	千円
	国県支出金	10,600 千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	9,357 千円	25,014 千円	4,239 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	410 - 4	新規・継続	継続
事務事業名	酒蔵地区整備事業	一般会計	8 款	5 項	2 目
所 属	都市部 都市整備課 市街地整備係			総合計画施策体系	4 - 10

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	酒蔵地区の西条本通線について美装化及び電線類地中化の整備を行い、都市拠点の機能強化を図ることにより、市民生活のさらなる利便性の向上を図る。									
対象 (誰・何を対象に)	市民及び来訪者									
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 酒蔵地区整備事業の概要 酒蔵地区整備事業は、平成30年度から平成34年度まで西条本通線の美装化及び一部区間の電線類地中化を実施するものである。 本事業は、酒蔵地区の活性化や魅力的なまちなみの形成を図るため、地区住民や観光客が安心してまちなみの散策が行えるように、酒蔵の景観と調和した落ち着いた落ち着きのある散策道の整備を行うものである。 酒蔵地区におけるまちづくりを推進するための事業内容の検討及び具体的な整備計画については、平成14年度に設立した「酒蔵地区まちづくり協議会」において提案を受けている。</p> <p>【事業計画】 西条本通線 美装化(側溝・舗装・照明等整備) L=480m 電線類地中化 L=200m</p> <p>2 平成30年度活動計画(246,200千円) 西条本通線 側溝整備 L=220m 電線類地中化管路敷設 L=200m 電線類地中化ケーブル設計</p>									
										
	美装化・電線類地中化完成イメージ									
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)					
	電線類地中化管路敷設延長	m	-	-	200					
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	酒蔵地区の西条酒蔵通り観光案内所来訪者数を、成果指標とする。									
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	31年度 (実績値)	達成率	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	西条酒蔵通り観光案内所来訪者数	人	34,412	34,760	36,430					

3 コスト情報

		28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	千円	千円	246,200 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	114,000 千円	千円
	地方債	千円	千円	102,600 千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	千円	千円	29,600 千円	千円